

第 35 回 労働者健康安全機構本部医学系研究

倫理審査委員会 議事要旨

- 1 日 時 令和 6 年 9 月 2 日（火） 15：00～16：45
- 2 形 式 WEB 会議
- 3 出席者 本橋委員長、寺本副委員長、加々美委員、加藤委員、櫻井委員、
富谷委員、古屋委員
中岡副総括研究ディレクター、高野副総括研究ディレクター、丹
羽副総括研究ディレクター、金子本部研究ディレクター、
木津喜本部研究ディレクター、中條勤労者医療・産業保健部長、
吉崎勤労者医療・産業保健部次長、工藤勤労者医療課長、研究者
他

4 議 事

（1）開会

委員 7 名が出席となり委員の過半数を超えていること、かつ自然科学の有識者、人文・社会科学の有識者及び一般の立場を代表する者のうち 1 名以上の出席があり定足数を満たしていることから、当該委員会が成立していることを宣言して開会された。

（2）審査及び答申結果について

答申結果は以下のとおりとなった。

研究種別	研究テーマ	審議事項	答申結果
病職歴調査研究	労災病院群における新型コロナウイルス感染症入院患者の疫学分析（研究 1－①）	新規研究の実施	承認する
病職歴調査研究	脳卒中・循環器病対策基本法に関連する入院患者の検討（研究 1－②）	新規研究の実施	承認する
病職歴調査研究	入院患者病職歴調査によるがんと職業因子に関する系統的かつ探索的研究（研究 2）	新規研究の実施	承認する
病職歴調査研究	入院患者病職歴調査による呼吸器・循環器疾患と職業因子に関する系統的かつ探索的研究（研究 2）	新規研究の実施	承認する

病職歴調査研究	入院患者病職歴調査による難病と職業因子に関する系統的かつ探索的研究（研究２）	新規研究の実施	承認する
病職歴調査研究	難聴と職業・産業：入院患者病職歴調査を活用した横断研究（研究３）	新規研究の実施	承認する
病職歴調査研究	退院時不安患者に関する疫学調査；入院患者病職歴調査を活用した横断研究（研究４－①）	新規研究の実施	承認する
病職歴調査研究	医療職患者に関する疫学調査；入院患者病職歴調査を活用した横断研究（研究４－②）	新規研究の実施	承認する
病職歴調査研究	周産期患者に関する疫学調査；入院患者病職歴調査を活用した横断研究（研究４－③）	新規研究の実施	承認する
病職歴調査研究	I C D－１１導入前の課題に関する分析；入院患者病職歴調査を活用した横断研究（研究４－④）	新規研究の実施	承認する
病職歴調査研究	入院患者病職歴調査における職場復帰の希望に関する研究	新規研究の実施	承認する
労災疾病等医学研究	労働者の転倒・骨折に関する身心の要因の調査研究	新規研究の実施	承認する
労災疾病等医学研究	介護老人保健施設職員の転倒事故の実態と転倒リスクの内的要因の調査研究	新規研究の実施	継続審査
労災疾病等医学研究	左室駆出率が低下した心不全を呈する高血圧性心疾患に関連するバイオマーカーの同定と早期診断・治療戦略の開発	新規研究の実施	継続審査
その他研究	労災病院群における新しい両立支援カードを用いたスキームについての質問紙調査	新規研究の実施	承認する
労災疾病等医学研究	勤労者世代に多い脊柱靱帯骨化症の手術治療成績向上と動物モデル確立による新規予防的治療法の探索	研究計画書の変更	承認する
労災疾病等医学研究	勤労女性の妊娠時の食・生活習慣に関する時間栄養学的研究	研究計画書の変更	承認する
労災疾病等医学研究	続発性気胸の治療についての検討	研究計画書の変更	承認する

協働研究	じん肺の新規バイオマーカーおよび迅速評価法・治療法の開発に向けた探索的研究	研究計画書の変更	承認する
産業保健調査研究	高知県における衛生管理者の職務の実態調査	研究計画書の変更	承認する

(3) 報告

- ・ 令和6年5月8日に実施された迅速審査結果について報告が行われた。
- ・ 第16回医学系研究利益相反管理委員会の結果意見書の報告が行われた。
- ・ 研究の終了及び中止報告について、研究者から提出された研究終了報告書及び研究中止報告書により報告が行われた。
- ・ 「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針ガイダンス」の一部改訂について報告が行われた。